



2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

(1) 結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します

 = 新規事業  = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

すこやか子育て支援金支給事業

1,975万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策及び子育て世代の定住促進を目的に、出生祝金及び入学祝金を支給しました。

支給件数

■出生祝金	第1子	103件
	第2子	112件
	第3子	43件
	第4子	22件
	第5子以降	4件
■入学祝金	第3子以降	103件

小学校入学支援事業

248万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策の推進と子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、市内に住所のある第3子以降の子どもが小学校へ入学する際に購入した学用品費等の費用の一部を助成しました。

【制度概要】

助成額：上限額3万円（子ども1人あたり）

助成件数 84件

任意予防接種事業

4,709万円

(担当：健康推進課健康推進係)

予防接種を受けやすい環境をつくり、疾病の重症化や蔓延を防ぐため、乳幼児を対象としたロタウイルス、おたふくかぜ、B型肝炎、中学生までを対象としたインフルエンザの4種の任意予防接種費用の全額を助成しました。

助成件数

インフルエンザ	4,611件
ロタウイルス	292件
おたふくかぜ	366件
B型肝炎（1回目）	6件

母子保健健康診査事業

4,986万円

(担当：健康推進課保健指導係)

健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産できるように妊婦一般健康診査14回分、多胎妊娠では20回分の助成を行いました。

また、乳幼児健診では、2か月児から3歳児までのお子さんの病気の有無や、成長発達の確認・育児の相談を医師、歯科医師、保健師等の専門職が行いました。

妊婦一般健康診査	延べ	3,589人
乳児一般健康診査	2か月児	308人
	8か月児	299人

子育て応援医療費助成事業

2億4,430万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

乳幼児から18歳までの適正な医療機会の確保と子育て家庭における経済的負担の軽減を図るため、入院及び通院に係る医療費のうち、保険診療分の自己負担額を全額助成しました。

助成件数

乳幼児分	延べ	53,398件
小中学生分	延べ	59,424件
高校生等分	延べ	17,409件

2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

(1) 結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します

新=新規事業 拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

特別保育事業（一時、延長、病後児）

2,633万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

保護者の多様なニーズに対応するため、特別保育を実施しました。

一時保育

保護者のパート就労や病気などの理由で一時的に保育できない場合に、市内10か所の保育所で、一時的（緊急的）にお子さんを預かる事業を実施しました。

延長保育

保護者の勤務形態の多様化に対応するため、保育所に入所中のお子さんを対象として、午前7時から午前7時30分まで、午後6時30分から午後7時まで、時間を延長して保育を実施しました。

病後児保育

病気や外傷の回復期にあるお子さんを一時的に預かる事業を実施しました。

実施延べ件数

一時保育	延べ	673件
延長保育	延べ	359件
病後児保育	延べ	9件

放課後健全育成事業（放課後児童クラブ）

1億5,822万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

就労等により昼間保護者が家にいない児童（小学生）を対象に、安心して過ごせる生活や遊びの場を提供し、児童の健全な育成を図るため、市内全域で放課後児童クラブを実施しました。

【実施期間】

4月1日～3月31日

※日曜日、年末年始等を除く。

【実施時間】

平日（登校日）・・・13:30～18:30

土曜日・長期休業日等・・・7:30～18:30



放課後児童クラブの活動の様子

新 放課後健全育成事業（放課後児童クラブ）の施設整備

497万円

(担当：社会教育課生涯学習係)



児童が安心して過ごせる生活の場を提供するため、利用者が増加し手狭となっている「築館放課後児童クラブ」の増築と、小学校から離れた市の施設を利用している「鶯沢放課後児童クラブ」を小学校敷地内に建設するため、実施設計を行いました。



鶯沢放課後児童クラブ建設場所の旧鶯沢幼稚園

2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

(2) 次代を担うたくましい子どもを育成します

=新規事業 =拡充事業 (事業名の頭に標記)

全国学力トップクラスの秋田県に学ぶ教員派遣事業

256万円

(担当：学校教育課学務係)

教員の指導力向上と児童生徒の学力向上を目的として、学力向上に成果を上げている秋田県大仙市へ市内小・中学校の教員を派遣しました。

派遣教員による、研修の成果を市内の各学校へ普及させ、児童生徒のさらなる学力向上を図りました。



派遣教員による報告会の様子

私立幼稚園就園奨励事業

1,492万円

(担当：学校教育課学務係)

市内の私立幼稚園に通う園児の教育環境の維持・向上のために、運営費等の補助金を交付しました。

また、私立幼稚園に通う市内に居住する園児の保護者の負担軽減を図るため、授業料等に対する補助金を交付しました。

私立幼稚園運営費補助金	140万円
私立幼稚園就園奨励費補助金	2万円
指定幼稚園就園費補助金	1,350万円

学校ICT環境推進事業

1億7,066万円

(担当：学校教育課学務係)

タブレット端末を使い、学習内容をより理解できる「分かる授業」を行い、「確かな学力」の育成を図りました。



タブレット端末を使った授業の様子

青空大使派遣事業

641万円

(担当：社会教育課生涯学習係)



市内の中学2年生20人をオーストラリアへ派遣し、現地生徒との交流やホームステイなどを通し、日本とは異なる文化に触れ、海外の生活や文化、風土などの違いを感じ、国際感覚豊かな人材を育成しました。



現地生徒と交流する団員

2 「子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち」

(2) 次代を担うたくましい子どもを育成します

=新規事業 =拡充事業 (事業名の頭に標記)

幼稚園給食費補助制度

2, 169万円
(担当：学校教育課学務係)

保護者の経済的負担を軽減するため、幼稚園に同時入園している兄弟姉妹のうち2人目以降の園児や、所得が一定基準以下の世帯の園児の給食費を補助しました。



幼稚園の給食の様子

対象人数
458人

学府くりはら教員等配置事業 (少人数学級推進事業)

5, 532万円
(担当：学校教育課学務係)

きめ細かな教育活動を行うため、市独自に教員を採用して35人学級を編制することにより、学校生活の基本となる学習習慣や生活習慣の定着を図りました。

配置実績
小学校 7人
中学校 2人

(3) 人とつながり、支え合い、

互いに高め合う子どもを育てる環境を目指します

学校施設トイレ改修事業

2, 160万円
(担当：教育総務課教育環境係)

家庭における洋式トイレの普及に伴い、和式トイレの使用に抵抗感を示す児童生徒が増えていることから、児童生徒が利用しやすい環境づくりと衛生面の向上を図るため、洋式率が低い小学校3校で15基、中学校2校で11基を洋式トイレに改修しました。



改修した洋式トイレ

小中学校防犯カメラ設置事業

1, 553万円
(担当：教育総務課教育環境係)

児童生徒が安全安心な学校生活を送れるよう、目の届きにくい場所の状況把握をするため、防犯カメラが設置されていない小学校8校に39基、中学校5校に25基を新たに設置しました。



設置した防犯カメラ